

航海訓練所から応援メッセージ届く

各地の港からエール

12月28日、独立行政法人「航海訓練所」の練習船『日本丸』より、小名浜港利用促進協議会(会長:いわき市長)に応援メッセージ入りの「帆」が届けられました。

この帆は、震災直後の4月より「日本丸」が日本各地に寄港した際、見学などのイベントに訪れた観客の皆さまから、東北の方々への応援メッセージを募り、寄せ書きにしたものです。

今後は、小名浜港の賑わい施設である小名浜美食ホテル内に展示され、地域のイベント等にも活用される予定です。



▲応援メッセージがたくさん詰まった「帆」

以下に独立行政法人航海訓練所「日本丸」からのメッセージを転載いたします。

帆船は、どのような嵐に遭遇しても乗組員が力を合わせて乗り越えていきます。また、帆船乗りは風をよむためにいつもマストの「上」を見上げています。どうか、皆様方におかれましては、言葉では言い表せないほど大変な状況ではないかとお察しいたしますが、陸の「帆船乗り」として「上」を見て、嵐を乗り越え、「復興」という目的地へ向かって進んで行かれますことを遥か洋上よりお祈り申し上げます。

